

技術室の掲示物「工具を表すかねへんの漢字」

NHK_Eテレ0655で流れている「虫へんが通ります」を見ていて、「かねへん」には技術の時間に使う工具の名前がいっぱい出てくるのではないかと思います検索をかけてクイズ的な掲示物にまとめてみました。

「材料と加工の技術の学習では板材を主用材料として使っていますが、のこぎりとかんなを使った切削加工で板材を作るようになったのは江戸時代以降で、それ以前は職人達の熟練の手作業によって我が国の歴史に残る建築物や作品が生み出されてきたことに驚きと尊敬の念を感じます。

この掲示物で、自分達が使っている工具が一朝一夕で生み出されたものではないことや、その使用法に職人達が修行によって培ってきた熟練の技術があることに思いを馳せてほしいと思います。

「技術のおもしろ教材」への初回投稿では、掲示物として子供達が興味をもってくれればとということで、広く「かねへん」の道具を集めたところ、「材料と加工の技術」で触れる工具ばかりでなく「生物育成の技術」で利用する農具が含まれていたとの指摘があり、第2稿では工具に絞って作成してみました。

■材料と加工の技術■工具の漢字■

読めますか!?工具を表すかねへんの漢字!!

鋸		鍤	
鉋		鎚	
鋏		鉞	
鉈		鑷	
錐		鏟	
鉗		鉋	
鑿		鋸	

【答え】
鋸(のこぎり) 鉋(かんな) 鋏(はさみ) 鉈(なた) 錐(きり)
鉗(かん) 鑿(たがね) 鏟(こて) 鎚(つち) 鉞(まさかり)
鑷(けぬき) 鉋(やすり) 鉋(ちょうな) 鑿(のみ)

安達 涉 (富山県)

